

アンケート実施期間 平成30年11月

平成30年度 児童発達支援評価表結果 (結果はパーセントで表しています)

	チェック項目	平成30年度 児童発達支援評価表結果 (結果はパーセントで表しています)				ご意見	今後の対応
		はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100	0	0	0		
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	100	0	0	0		
	③ 生活空間は本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	100	0	0	0		
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもの活動に合わせた空間になっているか	100	0	0	0		
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	100	0	0	0		
	⑥ 児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100	0	0	0		
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100	0	0	0		
	⑧ 活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	63	25	0	12		概念にとらわれないよう、活動プログラムを工夫していきたい
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等の交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	75	25	0	0		今後検討していきたい
保護者 への 説明 等	⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	94	6	0	0		丁寧な説明を心掛けたい
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	100	0	0	0		
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）が行われているか	88	12	0	0		今後ペアレントトレーニング等検討したい
	⑬ 日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	100	0	0	0		
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	94	6	0	0		今以上に保護者に対して丁寧な面談を行い、適切な助言ができるよう職員のスキル向上に努めたい
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	81	19	0	0		保護者同士のつながりを持っての場を作りたい
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	94	6	0	0		相談や申し入れがあった時は迅速かつ適切に対応していきたい
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100	0	0	0		
	⑱ 定期的に会報やホームページで、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子供や保護者に対して発信されているか	81	13	0	6		会報やホームページを有効に活用していきたい
非常 時の 対応	⑲ 個人情報取り扱いに十分注意されているか	81	13	0	6		個人情報の取り扱いに十分注意しているが、今後もより一層注意していきたい
	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	75	19	0	6		各種マニュアルを再度見直し、保護者に安心していただくために周知・説明を徹底していきたい
満足 度	㉑ 子どもは通所を楽しみにしているか	100	0	0	0		
	㉒ 事業所の支援に満足しているか	100	0	0	0		